

メルマガ「とちぎ通信」号外 ~2013年2月~

世界の栃木県人会のニュースを不定期にお届けする「とちぎ通信」号外。今回は、米国ロサンゼルスにある南加栃木県人会が参加した「お正月 in リトル東京」の様子について、南加栃木県人会の佐藤顧問が記事を書いていただきました。

「お正月 in リトル東京」で栃木県ふるさとブース出店

南加栃木県人会顧問 佐藤 了

今年で15回目を迎えた元旦恒例の新春祝賀イベントが、ロスアンジェルスの小東京ウエラーコートに於いて南加日系商工会議所主催で開催され、大勢の人達で賑わった。

晴れ着、羽織袴の参加者も見られ、お正月情緒が漂う中、書初め、餅つき、獅子舞など日本の伝統のお正月文化を披露し盛大に祝った。日系諸団体の代表者らが、今年最初の鏡開きを行い、会場は活気づいた。

特設ステージでは、日本文化を紹介する様々な出し物が次から次へと演じられた。力のこもった太鼓演奏を皮切りに、三味線や琴の演奏、民謡、日本舞踊、剣道、少林寺拳法、着物ファッションショー、餅まきなどのエンターテインメントに大きな拍手が送られた。

色々な日本食の屋台（焼きそば、甘酒、たいやき、和菓子など）も並び、栃木県人会では栃木田舎饅頭、おにぎり野菜煮物セット、お稲荷すしセット、クッキーなどを売った。行列が出来、大いに賑わった。同時に栃木県紹介のパンフレット、栃木県観光のパンフレットを配り、栃木県の宣伝に役立った。用意したパンフレットは殆ど無くなってしまった。役員家族、会員家族十数名で朝9時からセットアップから夕方5時の片付けまで、力を合わせて頑張った。初めての試みにしては、手ごたえのあるイベントだった。

当初、準備時間があまり無かったので、ブースを借りて日光や那須などの観光地のポスターを飾り、栃木県の観光地紹介だけを考えていたが、それだけでは人が集まらず、あまり効果が無いと判断し、食べ物で大きな反響を呼んだ。

追記

南加栃木県人会では来る3月16日（土）、大田原市と姉妹都市のウェストコピナ市内にある日系会館で催される「桜まつり」でブースを借りて、もう一度栃木県のPRをする予定です。

「お正月 in リトル東京」では餃子売ることを検討しましたが、会場近くのキッチンが使用できず断念し、ウェストコピナ日系会館のキッチンを借りて栃木饅頭、おにぎりなどを作りました。次回はその場で販売出来るので餃子弁当を考えています。



南加栃木県人会

所在: 米国ロサンゼルス

設立時期: 1992年

会員数: 約120名

会長: 佐藤 芳江

活動内容: 懇親会、BBQピクニック、

各種イベントへの出展ほか